

幅広い業界で需要のある国家資格！

国家  
資格

# 宅地建物取引士講座

再受講割引制度  
あり

担当スクール **資格の大原**  
資格の大原

試験概要

受験資格 制限なし 全国合格率 17.2%  
(2023年度)

申込・講義日程・ガイダンスはこちら

[ダブルスクール専用ホームページ](#)

講義日程を必ずご確認ください



## 募集要項

▶申込期間は変更する場合がありますので、ダブルスクール専用ホームページを随時確認してください。

開講時期 (回数)	受講形態	申込期間	開講期間	受講料 ※教材費含む		試験日
				新規	再受講	
5月 (40回)	対面/Web 東松山 板橋	3/1(金)~4/23(火)	5月~10月	57,200円	34,100円	例年10月第3日曜

申込方法はP.30へ

学習スケジュール (開講期間)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----

## 宅地建物取引士(宅建士)とは

宅地建物取引士は、土地や建物などの不動産取引に関する実務や、法律上の専門知識を持った「不動産取引の専門家」です。身につけた不動産に関する知識は、部屋を借りる際やマイホームを購入する際など、みなさんの生活の大切な場面で役立てることが出来ます。また、一般企業の総務・財務部門や金融機関、小売業や外食産業などの他業界でも活かせる知識が多いため、不動産業界に留まらず幅広いフィールドでニーズの高い資格とされています。

### 幅広い活躍フィールド！

宅地建物取引士は不動産業界だけでなく、他業界でも幅広く必要とされている資格です。



不動産業

不動産業を営む事務所では5人に1人以上の割合で宅建士の設置が義務付けられています。



金融機関

担保として不動産を扱う場合や、住宅資金融資の際に知識が必要です。



小売業や外食産業

店舗の立地が重要な経営戦略のカギとなるため、不動産に関する知識が武器になります。



その他一般企業

所有不動産の管理・運用や社宅の賃貸借管理などをおこなう総務・財務部門で活躍できます。

ビジネス・法律

## 宅地建物取引士(宅建士)を取得するメリット

実践的な法律知識を身につけることができる

独占業務があるため、不動産業界において重宝される

幅広い業種で就職活動時のアピール材料になる

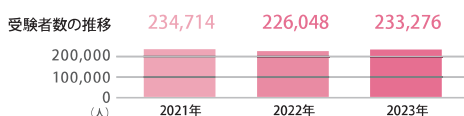
将来のライフイベントにおいて役立つ知識が得られる

宅建士の学習で得た知識を、他資格の受験に活かすことができる

## 宅建士は人気の国家資格！

法律系資格の中では比較的短期間で取得がめざせるため、年齢問わず人気が高く、毎年受験者の多い資格です。社会人に比べて学習時間を確保しやすい、在学中に合格をめざしましょう。

毎年約20万人が受験しています！



(参考資料)一般財団法人 不動産適正取引推進機構「試験実施概況(過去10年間)」

不動産業界以外でも強みに！

## あわせて取得しておきたい資格

宅地建物取引士×ファイナンシャルプランナー(FP)

- ✓顧客にライフプランを提案する際、不動産の知識があればマイホーム購入の適切なアドバイスができます。
- ✓銀行や保険会社などの企業内FPだけでなく、不動産業界でもお金の知識を活かして自社商品やサービスの販売を行っており、活躍の場が広がります。

おすすめ学習プラン

1年生

宅地建物取引士

2年生

ファイナンシャルプランナー(FP)  
▶P.16